

C-88 色彩「青」についての研究(1) —文献上の連想用語—

文化女大家政 ○万江八重子 鈴木正文 香川幸子 渡貫るみ子
盛田真千子 飯塚弘子 下地一丸

目的 色とその連想用語について調べてみると、従来、慣習的に使用されている一面があり、ただ単に、色相名と、その色の抽象的概念、または具体的な連想用語が列挙されている場合が多い。そこで、色彩「青」を取りあげ、文献上に出てくる用語を収集し、各文献の中で、青がどのように記述されているかをみた。さらに、対象とした全文献の用語について、意味、内容を調べ、整理し、分類を試みた。

方法 色彩学、意匠学等に関する文献50冊の中から、色彩「青」について、記述されている部分を抽出し、さらに、連想用語を1枚のカードに1語ずつ書き出した。各語につき辞典により、その語の意味を調べ、語についての共通の認識をした後、川喜多二郎著「発想法」「続発想法」を参考にし、意味、内容の類似している語のグルーピングを、行なった。

結果 ①文献により、連想用語の種類、使用数、が異なっていた。②連想用語の使用頻度は、語によってかなり違っていた。③青という中に、青緑から青紫にわたる広範囲のものを含んでおり、青の色相、明度、彩度について、はっきりと明示している文献は、少なかった。④連想用語は、単に、書かれているというだけで、分類は、なされていなかった。⑤反対の意味、内容をあらわすと考えられる語が、何組か出てきた。以上の諸点から考え、色彩「青」の連想用語290語を、次のように分類した。④性状：78語。⑤自然：49語。⑥性格：34語。⑦感情：33語。⑧温度：26語。⑨意志：23語。⑩永遠：16語。⑪宗教：12語。⑫身体：11語。⑬衣服と色彩：7語。⑭位：1語。